

「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」について 審議会から答申をいただきます！

人口減少・超高齢社会の到来、地球温暖化や災害に強いまちづくりへの対応など、本市を取り巻く状況が大きく変化している中で、本市の更なる成長・発展を図っていくためには、都心部の機能強化が必要不可欠です。

そこで、横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区の従来の横浜都心部に、新たに東神奈川臨海部周辺地区、山下ふ頭周辺地区の2地区を加えた『横浜市都心臨海部再生マスタープラン』を策定するため、平成26年3月に横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会に諮問し、検討を進めてまいりました。

このたび、平成27年2月18日に、次のとおり、審議会の森地茂会長（政策研究大学院大学教授）から答申をいただきます。

○手交式

日時：平成27年2月18日(水) 午前10時から

場所：市庁舎2階 市長応接室

出席者：森地茂会長（横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会会長）

鈴木副市長、平原都市整備局長 ほか

※取材をしていただける場合には、開始時間までに直接会場へお越しください。

輝き続ける世界都市横浜の実現に向けて

横浜市都心臨海部再生マスタープラン 答申

■答申の骨子

- 1 都心臨海部再生マスタープランの策定の趣旨
- 2 都心臨海部再生マスタープランの位置づけ
- 3 都心臨海部の重要性
- 4 都心臨海部の特性
- 5 都心臨海部強化に向けた考え方
 - ・ 2050年に向けたまちづくりの視点
 - ・ 都心臨海部の将来像
 - ・ 3つの基本戦略
 - ・ 5つの施策

■今後の進め方

答申に基づき、本市のプランとしてとりまとめてまいります。

■横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会 委員名簿（平成27年1月30日）

氏名	現職等
新井 鷗子	東京藝術大学 非常勤講師、洗足学園音楽大学 客員教授
池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
金子 修司	横浜商工会議所 都市政策委員会 委員長
齋藤 貢一	一般社団法人 横浜青年会議所 理事長
佐々木 葉	早稲田大学 創造理工学部社会環境工学科 教授
佐土原 聡	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授
鈴木 伸治	横浜市立大学 国際総合科学部 教授
中村 文彦	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 研究院長
藤野 次雄	横浜市立大学 国際総合科学部 客員教授
○森地 茂	政策研究大学院大学 教授
矢ヶ崎 紀子	東洋大学 国際地域学部 国際観光学科 准教授
山下 真輝	株式会社ジェイティビー旅行事業本部観光戦略室 観光立国推進担当マネージャー
湯浅 真奈美	ブリティッシュ・カウンシル アーツ部長

○：会長

（五十音順・敬称略）

■横浜市都心臨海部再生マスタープラン審議会における検討経緯

	開催日	議事内容
第1回審議会	平成26年3月27日	（1）会長選出及び職務代理者の指名 （2）横浜市都心臨海部再生マスタープランについて
視察会	平成26年4月18日	船上から都心臨海部を視察後、バスにて、山下ふ頭、関内・関外地区、みなとみらい21地区、東高島北地区を視察
第2回審議会	平成26年4月25日	（1）横浜市都心臨海部再生マスタープランについて
第3回審議会	平成26年6月23日	（1）横浜市都心臨海部再生マスタープランについて
平成26年8月5日～9月5日 市民意見募集の実施		
第4回審議会	平成27年1月30日	（1）市民意見募集の実施結果について （2）横浜市都心臨海部再生マスタープラン答申（案）について



お問合せ先
都市整備局企画課長 大石 龍巳 Tel 045-671-2005